長崎市立三原小学校

～寄り合って，寄り添って，みんなで育て，みんなで育つ～

「笑顔いっぱい！真剣いっぱい！感動いっぱい！の三原っ子」

MIHARA TIMES

令和4年1月 27 日発行　　文責　校長　宮原　友彦

まん延防止等重点措置になりましたが・・・

＜長崎県 HP より＞

１月２１日（金）より長崎市，佐世保市にまん延防止等重点措置が適用されました。その際，県全体で 485 名の新規感染者が出ていました。それがこのところ，今までの記録更新などと連日報道されています。昨日は 608 名，長崎市だけで 242 名の新規感染者が出るほど，爆発的な感染拡大が継続しています。本校でも先日感染者が出ており，１７日（月）～21 日（金）は学校独自に対策レベルを３へ引き上げ，授業内容を制限し，他学年との交流を避け，休み時間の外遊びもストップして，校内での感染拡大を防ぐための手立てをとりました。県全体でも不要不急の外出を控えるよう強い行動制限への協力をお願いされています。現在は，県全体に感染が広がったので，重点措置地域が県全体へ拡大されています。**今は平時ではなく，緊急事態の状態なのです。**

ところが，「３密を避ける」，「不要不急の外出を避ける」という点において考えるとどうかという行動が放課後の児童の様子で見られるようです。学校で制限を行って感染予防を行っても，学校外の生活で感染拡大をしてしまうと意味がありません。ちなみに保健所からの通知で，濃厚接触者の判断基準が出ているのでお知らせします。

・ 1m以内の距離で，互いにマスクなしで会話を交わした者【時間の長さは問わない】
・ 手で触れることのできる距離（目安として1m）で，必要な感染予防策なし（※）で，感染者と15分以上の接触があった者。
※ 必要な感染予防策については，マスクを着用していたかのみならず，いわゆる鼻出しマスクや顎マスク等マスクの着用が不適切な状態ではなかったかについても確認する。

市内の学校では感染拡大のため休校や学年・学級閉鎖も出ています。自由に遊べないのは子どもがかわいそうだという気持ちもありますが，学校にすら出てこられなくなることはできる限り避けなければと強く思います。そこで，改めて次の２点を再度お願いします。ご理解・ご協力をお願いします。

1. 本人や家族に発熱や風邪症状がある場合は，登校させない。【出席停止】 また，積極的にかかりつけ医等を受診する。本人や家族が抗原検査や PCR 検査を受けた場合は，その旨学校へ連絡する。
2. 周囲に人がいる場所でのマスクの着用を徹底する。

【上記のように鼻出しマスク，顎マスク等の不適切な状態で，感染者と1m以内の距離で 15 分以上の接触があった場合は，濃厚接触者となる可能性が高い。】

三原に吹く風

１月 25 日（火）～1 月 30 日（日）まで，長崎市小・中学校連合美術展が開催される予定でしたが，まん延防止等重点措置が指定されたため，会場だった長崎県美術館が休館となり，今年は残念ながら校内での美術展となりました。

でも，絵画も書写も力作揃いで，毎朝登校してくる子どもたちの目を楽しませています。学校へ来られる機会がある方は，ぜひ玄関横の掲示板を見られてください。

宮原のつぶやき

巻頭からかなり厳しい内容となり，申し訳ありません。私は日頃，のんびりしている性格なのですが，市内の学校の情報を収集したところ，今まで聞いたこともないぐらいの厳しい感染状況となっており，ひしひしと危機が迫っているのを感じています。その際，感染予防対策をしっかりしたうえで，感染してしまうのはしかたがないとあきらめもつきますが，手指消毒や人が集まるところではマスクを着用するなど，基本的な感染予防対策を怠って，自ら感染を広げてしまうことがないように心掛けたいものです。自分のことを大切にしながらも，周りの人のことも考えられる三原っ子に育てたいと思っています。